

# 日本医師会「JMATに関する災害医療研修会」

## 目的：

我が国で起こりうる様々な災害に対して、JMATによる医療支援活動を行うために必要な知識と技術を学ぶ。

従来の災害医療教育とは一線を画し、避難所等の支援活動に必要な公衆衛生や災害における倫理を含んだ教育を内容とし、今後、各地域医師会で行われる災害医療研修会におけるモデルケースとなることを目指す。

また、都道府県医師会災害医療担当理事連絡協議会を兼ねて開催する。

場所：日本医師会館 大講堂

## 対象：

- ・都道府県医師会災害医療担当役員
- ・JMAT関係医師等

日時：平成24年3月10日（土）10時30分～18時

## 研修プログラム：

- |             |  |
|-------------|--|
| 10:30～10:40 | 挨拶（原中勝征 日本医師会会長）   |
| 10:40～11:20 | JMAT 総論（石井正三 日本医師会常任理事）  |
| 11:20～12:00 | Humanitarian Response and Ethics<br>人道支援と倫理（Stephanie Kayden, HHI*）                            |
| 12:00～12:50 | 昼休み  |
| 12:50～13:30 | International Standards for Public Health Activities<br>災害時における公衆衛生活動の国際標準（Pooja Agrawal, HHI） |
| 13:30～13:55 | Initial rapid assessment 災害における初期迅速調査<br>（Stephanie Kayden, HHI）（Maya Aarii, HHI）              |
| 13:55～14:35 | DMATとJMATの役割分担<br>（小林國男 日本医師会「救急災害医療対策委員会」委員長、<br>帝京平成大学大学院健康科学研究科研究科長）                        |
| 14:35～15:15 | 緊急被ばく医療<br>（郡山一明 原子力安全研究協会放射線災害医療研究所所長）  |
| 15:15～15:25 | 休憩   |
| 15:25～16:05 | 大規模災害・事故時の検視<br>（大木實 福岡県医師会常任理事、日本医師会「救急災害医療対策委員会」委員）  |
| 16:05～16:45 | 特殊災害と国民保護法<br>（箱崎幸也 自衛隊中央病院第一内科部長）   |
| 16:45～17:25 | パンデミック対応<br>（山本太郎 長崎大学熱帯医学研究所国際保健学分野教授）  |
| 17:25～18:00 | 協議、まとめ   |

\* HHI：Harvard Humanitarian Initiative（ハーバード大学人道支援イニシアチブ）